TOSHIBA

USBフラッシュメモリ

取扱説明書

IPCS060A-64
IPCS060A-128
IPCS060A-256

このたびは、東芝「USBフラッシュメモリ」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
「USBフラッシュメモリ」（以降「本製品」といいます）は、パソコンのUSBコネクタに接続して使用する記憶メディアです。

■本書で使用している用語

OS	ご使用になるオペレーティングシステムを示します。
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional operating system日本語版およびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system日本語版を示します。
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system日本語版を示します。
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system日本語版を示します。
Windows 98／98SE	Microsoft® Windows® 98 operating system日本語版およびMicrosoft® Windows® 98 SECOND EDITION operating system日本語版を示します。

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。
本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

■表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること"を示します。
⚠ 注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の列

図記号	図記号の意味
禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■免責事項について

- 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品および記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

・本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。
・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

■本製品の取り扱いについて

⚠ 警告

もし、異常な音や臭いがしたり、過熱、発煙したときは、すぐにパソコン本体の電源スイッチを切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。
「お客様ご相談窓口（裏面を参照してください）」に点検を依頼してください。

分解・改造・修理しないこと
火災・感電・故障・ケガのおそれがあります。
「お客様ご相談窓口（裏面を参照してください）」に点検を依頼してください。

本製品およびキャップは、幼児の手の届かないところに置くこと
誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

ビニール袋などの包装材料は幼児の手の届かないところに保管すること
口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。

通電中の本製品にふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないこと
内部の温度が上がり、火災・やけど・故障のおそれがあります。

⚠ 注意

本製品の上または近くに「花びん・コップ」などの水の入った容器や、「ステープル・クリップ」などの金属物を置かないこと
異物（金属片・液体など）が本製品の内部に入ると火災・感電の原因となります。
異物が内部に入った場合は、そのままパソコン本体に接続しないでください。パソコン本体の故障の原因となることがあります。
点検・修理は、「お客様ご相談窓口（裏面を参照してください）」に依頼してください。

ふろ場、シャワーなど水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないこと
火災・感電の原因となります。

ご使用上のお願い

■本製品の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

極端に低温になるところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

ほこりの多いところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、「お客様ご相談窓口（裏面を参照してください）」に点検を依頼してください。

急激な温度変化を与えないでください。
結露が生じ、故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

雷が鳴っているときは使用しないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

磁石、スピーカ、テレビ、磁気ブレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。
破損・故障の原因となります。

本製品を取りはずす際に、本製品が熱い場合は、少し時間をおき、冷めてから取りはずしてください。
本製品は、長時間使用していると熱を帯びる場合があります。

本製品を挿入した状態で、パソコン本体をキャリングバッグなどの中に入れないでください。
本製品に予期せぬ力が加わり、パソコン本体が破損するおそれがあります。

通電中、本製品の表面温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。
持ち運ぶときは、本製品をパソコン本体から取りはずし、温度が下がったことを確認してください。温度の影響を受けやすいものの上に置くと、あとがつくことがあります。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認してください。
東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのケガ、財産への損害および本製品の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。

コンピュータウイルスによる被害を防ぐため、最新のコンピュータウイルスチェックプログラムを使用してチェックを行ってください。

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
変質・変形・変色の原因となります。

本製品をストラップやリングなどでぶらさげて持ち運ぶときは、本製品からキャップがはずれて紛失するおそれがありますので、注意してください。
本製品には、ストラップやリングなどを通すための穴があります。

■本製品内のデータ保護について

本製品へ書き込み・読み出し中はパソコン本体の電源を切ったり、本製品を取り出したりしないでください。
データが消失したり、故障するおそれがあります。

一度使用した本製品をフォーマットする場合は保存されている内容を確認してください。
フォーマットを行うと、本製品に保存されていた情報はすべて消えます。

本製品に保存しているデータは、万一故障が起こったり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。
本製品に保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

同梱品の確認

USBフラッシュメモリ	1個
USB延長ケーブル（50cm）	1本
ドライバ／ユーティリティCD-ROM	1枚
キャリングポーチ	1個
取扱説明書（本書）	1枚
保証書	1式

パソコンに接続する

本製品のキャップを取りはずし、パソコンのUSBコネクタに接続してください。
パソコンのUSBコネクタに、本製品を直接接続しにくい場合には、USB延長ケーブルを使用してください。USB延長ケーブルをパソコンのUSBコネクタに接続してから、本製品をUSB延長ケーブルに接続します。

ドライバをインストールする

本製品を初めて使用するときは、ドライバのインストールが必要です。
お使いのパソコンのOSをご確認ください。
USB2.0拡張カードまたはUSB2.0拡張ボードを使用しているときは、初めて接続したときに手動でドライバのインストールが必要な場合があります。表示された画面に従ってドライバをインストールしてください。

■Windows XP、Windows 2000、Windows Meの場合

本製品を初めてパソコンに接続すると、自動的に検出され、ドライバが自動的にインストールされます。

■Windows 98／98SEの場合

次の手順で、ドライバを付属のドライバ／ユーティリティCD-ROMからインストールしてください。
USB接続タイプのCD-ROMドライブを使用している場合は、あらかじめドライバ／ユーティリティCD-ROM内の［Win98］フォルダをパソコン本体のハードディスクにコピーしてください。
CD-ROMドライブがない場合は、あらかじめホームページ（http://WWW3.toshiba.co.jp/peripheral）からドライバをダウンロードしてください。

1 本製品をパソコンに接続する
本製品を初めてパソコンに接続すると、［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます。
2 ［次へ］ボタンをクリックする
3 ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する］をクリックし、［次へ］ボタンをクリックする
4 付属のドライバ／ユーティリティCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットする
5 ［CD-ROMドライブ］をクリックし、［次へ］ボタンをクリックする
ドライバ／ユーティリティCD-ROM内の［Win98］フォルダをパソコン本体にコピーした場合や、ホームページからドライバをインストールした場合は、［検索場所の指定］を選択し、［参照］ボタンをクリックしてください。表示される画面で保存した場所を指定し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じてから、［次へ］ボタンをクリックしてください。
ドライバのファイルを検索する画面が表示されます。
6 ［次へ］ボタンをクリックする
ドライバのコピーが始まり、しばらくするとインストール完了画面が表示されます。
7 ［完了］ボタンをクリックする
インストールが完了すると、パソコンの「マイコンピュータ」に本製品が［リムーバブルディスク］として表示されます。

詳しくは

Windows 98／98SEの場合の詳しいインストール手順の説明は、『操作ガイド』をご覧ください。

（ページ1/2）裏面へ

使いかた

ここでは、本製品の基本的な使いかたを説明します。

1. データをやり取りする

本製品をパソコンに接続すると、「マイコンピュータ」に[リムーバブルディスク](ドライブの割り当てはお使いのパソコンによって異なります)アイコンが表示されます。
ハードディスクにコピーするときと同じように、ファイルやフォルダをドラッグアンドドロップしてデータを書き込むことができます。

＜お願い＞

本製品を接続したままパソコンで次の操作をすると、正常に動作しないことがあります。

- 起動
- 再起動
- スタンバイや休止状態からの復帰

これらの操作は、本製品をパソコンから取りはずして行ってください。

2. インジケータについて

インジケータの点灯状態によって、本製品がどのような動作をしているのかを知ることができます。

- 点灯している：データ転送中
- 消灯している：待機中

3. 取りはずし

本製品を取りはずすときは、本書に記載されている手順に従ってください。取りはずしを正しく行わないと、データが正常に記録できない場合があります。

＜お願い＞

「パスワードロック」を使用している本製品をパソコンから取りはずすときは、必ず「セキュリティドライブ」をロックしてください。

■Windows XPの場合

1 通知領域の[ハードウェアの安全な取り外し]アイコン( )をクリックする
2 表示されたメニューから[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブを安全に取り外します]をクリックする
3 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、[閉じる]ボタン( )をクリックする
4 本製品を取りはずす

■Windows 2000、Windows Meの場合

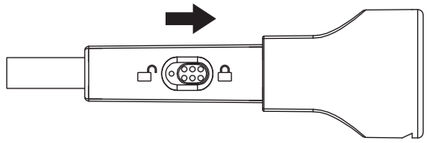
1 タスクバーの[ハードウェアの取り外しまたは取り出し]アイコン( )をクリックする
2 表示されたメニューから[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブを停止します]をクリックする
3 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックする
4 本製品を取りはずす

■Windows 98／98SEの場合

本製品のインジケータが消灯していることを確認し、本製品を取りはずしてください。

4. ライトプロテクトスイッチについて

本製品は、ライトプロテクトスイッチを切り替えることにより、データを誤って消去しないようにできます。
ライトプロテクトスイッチを矢印の方向に切り替えると、「書き込み禁止状態」になり、本製品へのデータの書き込み(保存)を禁止できます。データの読み取りはできます。
「書き込み禁止状態」を解除すると、データの書き込みも読み取りもできます。



5. フォーマットについて

本製品は、ご購入時の状態ではあらかじめフォーマットされています。
本製品を再フォーマットする場合は、Windows上(「マイコンピュータ」)でフォーマットできます。
再フォーマットを行うと、本製品に保存されていた情報はすべて消去されます。
1度使用した本製品を再フォーマットする場合は注意してください。
また、Windows XP、Windows 2000で本製品をフォーマットする際は、次の点に注意してください。

- コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンする
  制限付きアカウントでログオンすると、本製品をフォーマットできません。
- [FAT]形式でフォーマットする
  [NTFS]形式や[FAT32]形式では、正常にフォーマットできない場合があります。

「パスワードロック」を使う

※Windows XP、Windows 2000に対応しています。

「パスワードロック」は、データの読み取り／書き込みをするためにパスワードを設定できる「セキュリティドライブ」を本製品に作成することができるアプリケーションソフトウェアです。
「セキュリティドライブ」は、パスワードを入力してロックを解除するまで「マイコンピュータ」に表示されないので、他人がデータにアクセスすることを防ぎます。

詳しくは

「パスワードロック」のインストール方法、使いかたについては、『操作ガイド』をご覧ください。

本製品の仕様

本製品は日本国内用です。本製品を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

製品仕様

インタフェース規格	USB1.1/USB2.0 High Speed *1
ポートタイプ	Aタイプ USB2.0/USB1.1ポート
電源	USBポートからのバスパワー供給
容量	IPCS060A-64：64MB IPCS060A-128：128MB IPCS060A-256：256MB
最大データ転送速度	読み取り：5.5MB/sec(USB2.0) 1MB/sec(USB1.1) 書き込み：3MB/sec(USB2.0) 1MB/sec(USB2.0)IPCS060A-64を使用時 870KB/sec(USB1.1)
対応機種	USBインタフェース(Aタイプ)を標準搭載したWindowsパソコン
対応OS	Windows XP／2000／Me／98*2／98SE*2
使用環境条件	
動作環境	温度：0℃～35℃　湿度：10%～90%Rh(結露しないこと)
保存環境	温度：-20℃～60℃　湿度：10%～90%Rh(結露しないこと)
外形寸法	18.8(W)×18.8(H)×66(D)mm(キャップ含む)
質量	約12g(キャップ含む)

*1 USB2.0は、Windows Me／98／98SEではサポートされていません。これらのOSでは、USB1.1での使用となります。
*2 付属のドライバ／ユーティリティCD-ROMからドライバのインストールが必要です。

技術基準適合

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

廃棄

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

『操作ガイド』で調べる

Windows98／98SEをお使いの場合のドライバのインストール方法の詳細や、「パスワードロック」のインストール方法と詳しい使いかた、わからないことがあった場合のQ&Aについては、PDFマニュアル『操作ガイド』をご覧ください。
『操作ガイド』をご覧になるには、「Adobe Acrobat Reader」が必要です。
「Adobe Acrobat Reader」は、アドビ システムズ社のホームページ(http://www.adobe.co.jp)からダウンロードしてください。

『操作ガイド』の起動方法

1 付属のドライバ／ユーティリティCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブにセットする
2 「マイコンピュータ」で、CD-ROMのアイコンをダブルクリックし、表示される[Manual]アイコンをダブルクリックする
3 [IPCS060A_Manual.pdf]をダブルクリックする

ユーザサポート窓口のご案内

●異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「お客様ご相談窓口」までご連絡ください。
①使用している機器の名称
②ご購入年月日、ご購入先
③現在の状態(できるだけ詳細に)

お客様ご相談窓口
受付時間：9:00～12:00　13:00～17:00
土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く
東芝PC IOSセンター
TEL 043-278-5970
FAX 043-278-9035

●保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
●保証期間経過後の修理については、「お客様ご相談窓口」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます(修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります)。
●保証につきましては、本取扱説明書および別添の保証書をよくお読みください。
●保証書をなくされた場合は、保証を受けることができませんので、大切に保管してください。
●海外での修理サービスについて
本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。
●郵送で修理依頼される場合のお願い
・郵送される場合の郵送料金、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。
1.修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)に入れるか、または郵送用の袋(メールバッグ→文具店などでお買い求めいただけます)などに入れて、お送りください。
2.郵送は簡易書留をご利用ください。
送付先、

東芝PC IOS センター
〒261-8580千葉県千葉市美浜区真砂5-20-7 TOPSビル4F
TEL043-278-5970
FAX043-278-9035

■お願い

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- 購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
- 本書の内容について、万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら「お客様ご相談窓口」までご一報ください。
- 保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

■Trademarks

- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。

本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

2003年5月　A1版発行

発行　株式会社 東芝　デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号
http://www3.toshiba.co.jp/peripheral/
©2003 TOSHIBA CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED
無断複製および転載を禁ず